

2012 年度
夏至キャンドルナイトイベント
企画書（改訂版）



武蔵野大学環境学部環境学専攻

環境プロジェクト：キャンドルナイト 3年 佐藤勇輝

・キャンドルナイトとは

キャンドルの明かりだけで過ごすことで日々の生活を見直し、環境・自分・家族・友人のことなどを考える場を、イベントを企画することによって提供する。

毎年2回（夏至・冬至）イベントを開催し、一人でも多くの方に来てもらい、まったりとした時間を過ごしてもらおう。

このプロジェクトは、日本中で活動を展開している「100万人のキャンドルナイト (<http://www.candle-night.org/jp/index.html>)」という運動をリスペクトし、たくさんの人にキャンドルナイトをもっと身近に感じてほしいという目的のもとに活動しています。



・昨年の活動

武蔵野大学武蔵野キャンパスにて

6/3 夏至キャンドルナイトイベント開催

テーマ「花火」

12/22 冬至キャンドルナイトイベント開催

テーマ「冬の星座」

2012 年度夏至キャンドルナイトイベント企画案（改訂版）

- ・日時：6/21（木）17:00~20:00
- ・場所：武蔵野大学有明キャンパス LOHAS Café
- ・テーマ：「海」
- ・イベント内容

① ワークショップブース

来ていただいた方がキャンドルポッドを貝殻やシールで自由に装飾し、持ち帰ってもらうブースを設置

② パワーポイント発表

キャンドルナイトの紹介、有明の海について（埋立地・生態系・抱えている問題・東京湾の夜景）

パソコンはこちらで持ち込み

③ アコースティックライブ

環境ライブによるアコースティックライブ

環境ライブ…音楽を通じて環境を考える環境プロジェクト

④ One Planet Café – Musashino によるパネルの展示

One Planet Café –Musashino …日本とアフリカとの文化交流を目的とする環境プロジェクト

・会場

1. イベント前にあらかじめキャンドルには火をつけておき、開会式でキッチン以外の会場照明を消す。イベント中、キャンドルは終始火がついたまま。
2. あくまで食事をしながらイベントを楽しんでいただけるようにするため、基本的にテーブルや椅子などの移動は最低限に。ワークショップブース、展示ブースはフードコート側のテーブルで行う。
3. テーブルの上にはキャンドルを設置し、飴玉を用意する。
4. 可能であれば床にもキャンドルを設置する。（もちろん人の足が当たらないような箇所に）
5. 入場は1ドリンク制。アルコール類も注文可能。事前にドリンクチケットを配布する可能性もあり。
6. 開場後はBGM（こちらで用意するCD音源）を流す。パワポ発表中・ライブ中は消す。
7. 受付で手作り廃油キャンドル、アンケート用紙、お菓子を配る。

・当日の流れ

17：00 開場、ワークショップブース開設

17：15 開会式

自由時間

17：45 パワーポイント発表

自由時間

19：00 アコースティックライブ

20：00 閉会式